



アーハ
『ステイ・オン・ディーズ・ロード』
A-HA/STAY ON THESE ROADS

彼らの最高傑作との誉れ高い3作目。全英アルバム・チャート2位を記録し、モートンの壮大なスケールを感じさせる大ヒット曲「ステイ・オン・ディーズ・ロード」(全英5位)、映画『007/リビング・デイル』主題歌(全英5位)や日本のCMでも使用された「ブラッド・ムーヴ・ザ・ボディ」(全英25位)収録。<1988年作品/2015年リマスター音源>解説・歌詞・対訳付 **WPCR-85312**



アーハ
『イースト・オブ・ザ・サン、
ウェスト・オブ・ザ・ムーン』
A-HA/EAST OF THE SUN, WEST OF THE MOON

それまでのポップ路線から、生楽器主体のオーガニックなサウンドで新境地を切り拓いた4作目。全英アルバム・チャート12位を記録し、大ヒット曲「クライング・イン・ザ・レイン」(エヴァリー・ブラザーズのカバー/全英13位)収録。<1990年作品/2015年リマスター音源>解説・歌詞・対訳付 **WPCR-85313**

シリーズ好評発売中!

- 第1弾(全18タイトル) ・クラフトワーク(8タイトル) ・ニュー・オーダー(8タイトル) ・ジョイ・ディヴィジョン(2タイトル)
- 第2弾(全24タイトル) ・イーグルス(7タイトル) ・ドゥービー・ブラザーズ(10タイトル) ・リング・ロンシュタット(7タイトル)
- 第3弾(全20タイトル) ・シカゴ
- 第4弾(全20タイトル) ・トーキング・ヘッズ(9タイトル) ・トム・トム・クラブ(1タイトル) ・テレビジョン(2タイトル) ・ヴェルヴェット・アンダーグラウンド(2タイトル) ・ルー・リード(6タイトル)
- 第5弾(全18タイトル) ・ラモーンズ(13タイトル) ・ザ・ストゥージズ(2タイトル) ・MC5(3タイトル)
- 第6弾(全17タイトル) ・カイリー・ミノーグ(6タイトル) ・ベット・ショップ・ボーイズ(11タイトル)※2026/12/27発売
- 第7弾(全23タイトル) ・ドナルド・フェイゲン(4タイトル) ・スティリー・ダン(3タイトル) ・クリストファー・クロス(2タイトル) ・リッキー・リー・ジョーンズ(3タイトル) ・マイケル・マクドナルド(2タイトル) ・マイケル・フランク(2タイトル) ・ラーセン=フェイトン・バンド(2タイトル) ・キャロル・ベイヤー・セイガー(1タイトル) ・デイヴィッド・バック(1タイトル) ・パトリック・シモンズ(1タイトル) ・ロビー・デュブリー(1タイトル) ・ウェイバー・トレイルズ(1タイトル)
- 第8弾(全20タイトル) ・フリートウッド・マック(9タイトル) ・クロスビー、スティルス&ナッシュ(3タイトル) ・クロスビー、スティルス、ナッシュ&ヤング(2タイトル) ・ドアーズ(6タイトル)
- 第9弾(全15タイトル) ・ブラー(8タイトル) ・プライマル・スクリーム(2タイトル) ・ジーザス&メリー・チェーン(5タイトル)
- 第10弾(全22タイトル) ・ザ・スミス(5タイトル) ・モリッシー(4タイトル) ・エレクトロニック(3タイトル) ・エコー&ザ・バニーメン(5タイトル) ・アズテック・カメラ(5タイトル)
- 第11弾 ・名盤サントラ(21タイトル)
- 第12弾(全18タイトル) ・ディーブ・パープル(8タイトル) ・ヴァン・ヘイレン(6タイトル) ・デイヴィッド・リー・ロス(4タイトル)
- 第13弾 ・マドンナ(全16タイトル)
- 第14弾(全23タイトル) ・アラニス・モリセット(3タイトル) ・ザ・コアーズ(4タイトル) ・ミシェル・ブランチ(2タイトル) ・アン・ヴォーク(3タイトル) ・ブランディー(3タイトル) ・オール・セインツ(2タイトル) ・リリー・アレン(2タイトル) ・フェイス・ヒル(3タイトル) ・ボラ・コール(1タイトル)

<次回予告>

シリーズ第16弾はジョージ・ベンソン、グローヴァー・ワシントンJR、ラリー・カールトンなど、時代を築いたフュージョンの名盤が登場! 2026年11月4日発売!



業界にゆかりのある方々から、一生モノの1枚への想いを綴っていただいております。随時更新中! コメントはコチラから



ワーナーミュージックの豊富なカタログを紹介するSNS「Warner Music Life」絶賛稼働中!



FOREVER YOUNG

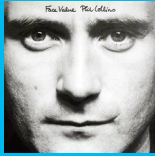
ワーナーミュージックが誇る洋楽名盤が続々登場!
あの頃夢中で聴いていたアルバムが
“フォーエヴァー・ヤング”で絶賛発売中!

シリーズ第15弾はフィル・コリンズ、
デュラン・デュラン、アーハなど、
80'sを代表するアーティスト達の名盤が登場!

第15弾全22タイトル
2026年9月2日(水) 発売

各¥1,980 (税込)

解説・歌詞・対訳付



フィル・コリンズ
『夜の囁き』
PHIL COLLINS/FACE VALUE

ジェネシスの中心人物、フィル・コリンズのソロ第1弾アルバム。ホーン・セクションや、ストリングスを使ったスケールの大きいアレンジを聴かせるなど、早くもソロとしてのスタンスを確立し、全英アルバム・チャート第1位を獲得した記念碑的作品。大ヒット曲「夜の囁き」(全英2位)収録。<1981年作品/2015年リマスター音源>解説・歌詞・対訳付 **WPCR-85291**



フィル・コリンズ
『フィル・コリンズ 3
(ノー・ジャケット・リクワイアド)』
PHIL COLLINS/NO JACKET REQUIRED

全英・全米アルバム・チャート第1位に輝き、全世界で2,500万枚以上の売上を記録。グラミー賞アルバム・オブ・ザ・イヤーを受賞したフィル・コリンズの代表作とも呼べるソロ3作目。全米第1位を記録した2枚のシングル「スヌーディオ」、「ワン・モア・ナイト」、「テイク・ミー・ホーム」(全米7位)収録。<1985年作品/2016年リマスター音源>解説・歌詞・対訳付 **WPCR-85293**



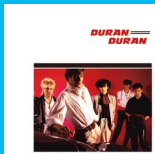
フィル・コリンズ
『ボース・サイズ』
PHIL COLLINS/BOTH SIDES

すべての楽器を一人で演奏し、初めてセルフ・プロデュースした全英アルバム・チャート第1位・全米13位を記録したソロ5作目。フィル自身が「最も気に入っている作品」と公言する彼の音楽家としての純粋な魂が刻まれた内省的なアルバム。大ヒット曲「ボース・サイズ・オブ・ザ・ストーリー」(全英7位)収録。<1993年作品/2015年リマスター音源>解説・歌詞・対訳付 **WPCR-85295**



フィル・コリンズ
『テストファイ』
PHIL COLLINS/TESTIFY

累計アルバム・セールスが1億枚を超えるポップ・シーン随一のメロディ・メイカー、フィル・コリンズの全英アルバム・チャート15位を記録したソロ7作目。ロフ・カヴァアをプロデューサーに迎え、レオ・セイヤーの名曲のカバー「キャント・ストップ・ラヴィング・ユー」収録。<2002年作品/2016年リマスター音源>解説・歌詞・対訳付 **WPCR-85297**



デュラン・デュラン
『デュラン・デュラン』
DURAN DURAN/DURAN DURAN

すべてはここから始まった。ニュー・ロマンティック・ブームを牽引したデュラン・デュラン、衝撃のデビュー・アルバム。全英アルバム・チャート3位を記録し、大ヒット曲「プラネット・アース」(全英12位)、「グラビアの美少女」(全英5位)収録。<1981年作品/2010年リマスター音源>解説・歌詞・対訳付 **WPCR-85299**



フィル・コリンズ
『フィル・コリンズ 2(心の扉)』
PHIL COLLINS/HELLO, I MUST BE GOING!

モータウン・サウンドへの敬愛とポップな才能が見事に融合。内省的な前作から一転、より多彩なアレンジでスターの座を不動のものにしたソロ2作目。全英アルバム・チャート2位、全米8位を記録。全英第1位・全米10位を記録したシュプリームスのカバー「恋はあせらず」収録。<1982年作品/2016年リマスター音源>解説・歌詞・対訳付 **WPCR-85292**



フィル・コリンズ
『バット・シリアスリー』
PHIL COLLINS/...BUT SERIOUSLY

全英15週連続第1位を記録し、全米アルバムでも第1位に輝いたソロ4作目。グラミー賞最優秀レコードを受賞した「アナザー・デイ・イン・パラダイス」(全米第1位、全英2位)を始め、洗練されたポップ・センスが極まったアルバム。エリック・クラプトンらがゲスト参加。<1989年作品/2016年リマスター音源>解説・歌詞・対訳付 **WPCR-85294**



フィル・コリンズ
『ダンス・イントゥ・ザ・ライト』
PHIL COLLINS/DANCE INTO THE LIGHT

ジェネシスを正式脱退し、心機一転新たなキャリアをスタートさせたソロ6作目。プロデューサーに盟友ヒュー・バジャムを再起用し、開放的なサウンドが展開された全英アルバム・チャート4位を記録した意欲作。大ヒット曲「ダンス・イントゥ・ザ・ライト」(全英9位)収録。<1996年作品/2016年リマスター音源>解説・歌詞・対訳付 **WPCR-85296**



フィル・コリンズ
『ゴーイング・バック』
PHIL COLLINS/GOING BACK

フィル自身のルーツであるモータウンや60年代のソウル・サ운ズをトリビュートしたソロ8作目となるカバー・アルバム。原曲に忠実なアレンジが話題を呼び、全英アルバム・チャート第1位を記録した彼のキャリアの集大成アルバム。<2010年作品>解説・歌詞・対訳付 **WPCR-85298**



デュラン・デュラン
『リオ』
DURAN DURAN/RIO

全世界を熱狂させ、バンド最大の出世作となった2作目にして、全英アルバム・チャート2位、全米6位を記録した80年代ロック・シーンを代表する名盤。大ヒット・シングル「ハングリー・ライク・ザ・ウルフ」(全米3位・全英5位)、「セイヴ・ア・プレイヤー」(全英2位・全米16位)、「リオ」(全英9位・全米14位)収録。<1982年作品/2009年リマスター音源>解説・歌詞・対訳付 **WPCR-85300**



デュラン・デュラン
『セブン・アンド・ザ・ラグド・タイガー』
DURAN DURAN/SEVEN AND THE RAGGED TIGER

初の全英アルバム・チャート第1位に輝き、全米でも8位を記録したニュー・ロマンティック・サウンドの集大成にして初期最高傑作となる3作目。全米・全英第1位に輝く大ヒット曲「ザ・リフレックス」、「ユニオン・オブ・ザ・スネイク」(全米・全英3位)収録。<1983年作品/2010年リマスター音源>解説・歌詞・対訳付 **WPCR-85301**



デュラン・デュラン
『BIG THING』
DURAN DURAN/BIG THING

3人体制となった新生デュラン・デュランがダンス・カルチャーへの接近を試みた実験的なサウンドが展開される5作目。全英アルバム・チャート15位・全米24位を記録し、大ヒット曲「アイ・ドント・ウォント・ユア・ラブ」(全米4位・全英14位)、「オール・シー・ウォンツ・イズ」(全英9位)収録。<1988年作品/2010年リマスター音源>解説・歌詞・対訳付 **WPCR-85303**



デュラン・デュラン
『サンキュー』
DURAN DURAN/THANK YOU

レッド・ツェッペリンの「サンキュー」をはじめ、ルー・リード、ドアーズ、ポップ・デュランの名曲をカバーした8作目。敬愛するレジェンドたちに捧げた彼らのルーツを聴くことができる1枚。全英アルバム・チャート12位、全米19位を記録し、「パーフェクト・デイ」(全英28位)、「ホワイト・ラインズ」(全英17位)収録。<1995年作品>解説・歌詞・対訳付 **WPCR-85306**



ザ・パワー・ステーション
『ザ・パワー・ステーション』
THE POWER STATION/THE POWER STATION

デュラン・デュランのジョン・テイラーとアンディ・テイラー、ロバート・パーマー、シックのトニー・トンプソンという最高のメンバーが集結したスーパー・バンドが1985年に発表したデビュー作。全米アルバム・チャート6位、全英12位を記録し、大ヒット曲「サム・ライク・イット・ホット」(全米6位)、「ゲット・イット・オン」(全米9位)収録。<1985年作品/2005年リマスター音源>解説・歌詞・対訳付 **WPCR-85308**



アーハ
『ハンティング・ハイ・アンド・ロウ』
A-HA/HUNTING HIGH AND LOW

全英アルバム・チャート2位、全米15位を記録し、全世界で1,000万枚以上の売上を誇るa-haのデビュー作。全米第1位・全英2位の名曲「テイク・オン・ミー」、「シャイン・オン・TV」(全英第1位)、「ストレンジ・ジャー・トレイン」、「ハンティング・ハイ・アンド・ロウ」(全英5位)という4曲のヒット・シングルを収録した80年代を代表する名盤。<1985年作品/2015年リマスター音源>解説・歌詞・対訳付 **WPCR-85310**



デュラン・デュラン
『ノトーリアス』
DURAN DURAN/NOTORIOUS

サイド・プロジェクトを経て、ロジャー・テイラーに続き、アンディ・テイラーがレコーディング中に脱退。ナイル・ロジャースをプロデューサーに迎え、3人体制で新境地を切り開いた4作目。全米アルバム・チャート12位・全英16位を記録し、大ヒット曲「ノトーリアス」(全米2位・全英7位)収録。<1986年作品/2010年リマスター音源>解説・歌詞・対訳付 **WPCR-85302**



デュラン・デュラン
『デュラン・デュラン
(ザ・ウェディング・アルバム)』
DURAN DURAN/DURAN DURAN (A.K.A. "THE WEDDING ALBUM")

スタイリッシュかつアダルトなサウンドで劇的なカムバックを遂げた90年代のマスターピースにして、バンドにとって第2のセルフ・タイトル作となった7作目。全英アルバム・チャート4位、全米7位を記録し、名曲「オーディナリー・ワールド」(全米3位・全英6位)、「カム・アンダーン」(全米7位・全英13位)収録。<1993年作品>解説・歌詞・対訳付 **WPCR-85305**



アーケイディア
『情熱の赤い薔薇』
ARCADIA/SO RED THE ROSE

デュラン・デュランのサイモン・ル・ボン、ニック・ローズ、ロジャー・テイラーがステイニングやデヴィッド・ギルモアら豪華ゲストを迎えて究極の美学を極めたアーケイディア唯一のアルバム。全米アルバム・チャート23位、全英30位を記録し、大ヒット曲「エレクション・デイ」(全米6位・全英7位)収録。<1985年作品>解説・歌詞・対訳付 **WPCR-85307**



ロバート・パーマー
『HEAVY NOVA』
ROBERT PALMER/HEAVY NOVA

ソウルフルな歌声でハード・ロックからスタンダード、ダンス・ミュージックまでジャンルを超えた楽曲を歌いこなす9作目のオリジナル・アルバム。全米アルバム・チャート13位、全英17位を記録し、大ヒット曲「この愛にすべてを」(全米2位)収録。<1988年作品>解説・歌詞・対訳付 **WPCR-85309**



アーハ
『スカウンドレル・デイズ』
A-HA/SCOUNDREL DAYS

デビュー・アルバムでの世界的大成功を受け、超過密スケジュールの中で制作された、より各メンバーのクリエイティビティが表れた2作目。全英アルバム・チャート2位を記録し、大ヒット曲「ルーティング・ユー」(全英8位)、「クライ・ウルフ」(全英5位)収録。<1986年作品/2010年リマスター音源>解説・歌詞・対訳付 **WPCR-85311**